争未ン	一下(令和3年度决算)							とう_世光ノ	Thu-								
			会計	1 一般会計			総合計	まちづくりのフ	5向性 1 多様な働き	方と優れた産品、サー	ビスで財を稼ぐ						
事業名	62100 観光宣伝推進事業費	予	款	6 商工費			NO CI BII	まちづくり	戦略 (3) 品質・価値(市長公約				
		算	項	2 観光費			根拠	産業技 L計画	振興計画、過疎地域持 線	売的発展計画							
担当課	飛騨高山プロモーション戦略部 観光課 内線 2217		目	1 観光振興	費												
1.事業(D目的・概要(Plan)													十画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
													観光客で市内がにぎれ 感じている市民の割台	つい、観光産業が活性化 合	77.3%	61.3%	2
				• 在 目	#PR!	用のパンフレットやオ	ペスターなど盲	冒伝ツールを作り	がする.				山市への再来訪の意		97.9%	98.2%	98.0%
目的	・飛騨高山の観光宣伝を様々な手法や媒体を用いて行い、高山への表	来訪を促	進する。	_{概要} ·各	種キャ	ンペーンや物産展な	どへの出向に	による誘客宣伝	活動を実施する。			在 見	光客入込者数(年間))	230.1万人	194.8万人	-
				* 英		ì体や民間事業者と :イベントや関係団体			。 :る誘客宣伝を実施する	•			光客入込者数(宿泊)		106.7万人	85.8万人	_
														(十回)			
												観	見光消費額(年間)		466億円	401億円	_
2.事業(D実施結果等(Do)										(千円)	4		算編成(Action			(千円)
	歳出事業費		-	日仙子生		R2	N/ 4	hn 字 体 / \	R		144 h-4 (1) ()	î 📙	R4-5		実施計画額	144 hr /	14,000
	成山尹未員 (職員人件費を除く)			最終予算		決算 (a)	-	初予算(c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)	! -	要求額	財務部査定額	市長査定額(d)		(d)-(c)
					7,760	4,8	67	13,460	13,400	10,222	5,355	įμ	12,780	11,960	11,960	4	△ 1,500
	国費()									١L					
特定財源	県費()														
	その他(入湯税、広告事業雑入 等)		7,409	4,8	67	12,478	12,478	6,583	1,716	! [11,553	11,222	11,222		△ 1,256
一般財	源				351		0	982	922	3,639	3,639		1,227	738	738		△ 244
個票枝番	主な事業内容											1	査定額		説明		
	観光パンフレット等の作成				3.500	3.2	67	9.500	9.440	8.699	5.432	il	8.500				
					,			-,	-,		-,	il	-,				
												iŀ					
												iŀ					
												iL					
												-					
	※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合	かありまっ	す。				•		'			*	入札に影響するため公開	に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。		
<u>3.令和2</u>	年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施				- 1	5.令和3年度	事業実	績、評価等	F(Check) R4.8	3実施		i					
					H												
					Hi							Ш					
									、物産展やエージェント			il.	担当課	- 40			
事業宝績	・新型コロナウイルスの影響により、物産展やエージェント訪問等、現りたが、観光客のニーズを捉えた新デザインのポスターの作成、またマ・					たが、 事業実績 した。	マイカー利用の	の観光客が増加	n傾向にあることから、R	高速道路SA等へのパン	ノフレット配架等を強化	子	ア 算要求	の観光宣伝を様々な手だ 客対策に必要な経費を		するための国	国内向け誘
7 70,70	あることから、高速道路SA等へのパンフレット配架等を強化した。	175 13	1711-07 150500 1	1 10 - E WE ISC 1-31-	i i	•年度					ことから、次年度に向け	'	ポイント				
					H	て観光	PR用バンフし	レット、ボスター	など情報発信ツールを作	作成した。		il					
					Н							Ш					
					I i												
	・新型コロナウイルスの影響により、令和2年1月~令和2年12月の観光	光客入込	▲者数は市	町村合併以降品	- Z	. AC TII-	- D 土 - D ノ ロ - T	フの影響により	今和9年1日 今和9年	:12日の観火宏 7 27 字:	数は市町村合併以降最	i					
	低となる230万1千人に減少した。 ・感染状況が少し落ち着いた秋には、国が実施するGoToキャンペーン					低とな	る194万8千人	(に減少した。									
評価等	増加したが、再び感染状況が悪化した冬期には減少傾向となった。							策や市の教育店 伏況が悪化し再	を行の誘致推進の効果↓ ・度減少した。	により一時的に入込は	増加したが、年末にか	Н,	財務部				
	新型コロナウイルスの影響により人の流れが止まることは不可避でまていくか、戦略的な宣伝活動を展開する必要がある。	あり、その	の間にどう	秀客宣伝を行っ					及 <i>減</i> うした。 星し、ターゲットを絞った!	戦略的な宣伝活動を展	関する必要がある。		査定の 考え方・積算内容を	を精査			
				維持•改善	41						☑ 維持·改善		3.23				
	・オンライン商談会等を積極的に活用し、より効果的な誘客宣伝を実施	布すスレノ			H		きのニーズや	観光動向を押り	屋し、より効果的な誘客	官伝を実施する	□ 拡大	1					
次年度 以降の	に、情報収集を強化することで、今まで以上に状況に即した迅速な対応	応図る。				以降の ・ターク	・ットを絞ったり		とな客層の掘り起こしな		□ 縮小						
考え方	・ターゲットを絞った情報発信や新たな地域資源の掘り起こしなど、現り柔軟かつ戦略的な誘客活動をすすめる。	状に即し	. <i>†-</i> —	···· 廃止検討		考え方をリチャー		ス感染症の影響	(回復後の動向を含め)	を踏まえた戦略的な	□ 廃止検討		方長査定 の考え方・財務部査の	定のとおり			
(担当課)	・新型コロナウィルス感染症の影響を踏まえた戦略的な誘客活動をす	すめる。		R2完了			動をすすめる				☐ R3完了		2-5/1				
				R3完了予定							□ R4完了予定						

事業シ	・一ト(令和3年度決算)				29_観:	光課_2								
		会計	1 一般会計		総合計画	方向性 1 多様な働き	方と優れた産品、サーヒ	ごスで財を稼ぐ						
事業名	62110 高山祭事業費	予款	6 商工費		まちづくり		強化と新たな産業の創	出	市長公約					
		算 項	2 観光費		産業 一 根拠計画	振興計画			11.22.24.3					
担当課	飛騨高山プロモーション戦略部 観光課 内線 2217	目	1 観光振興費											
1.事業(の目的・概要(Plan)										等主な指標		2実績 R3	実績 R6目標
									観光客で市と感じている		、観光産業が活性化	こしている」 .	7.3% 61	3% /
									高山市への	再来訪の意向		9	7.9% 98	2% 98.0%
目的	・高山祭の認知度の向上と来訪者の増加を図る。		概要 ・祭協賛会	会組織への支援による	官民一体となった誘客宣信	云を実施する。	1.4. ±0.141. 7		観光客入込	者数(年間)		23	0.1万人 194.	3万人 -
	・高山祭を安全に実施する。		- 観光客	り安全な誘導に必要な	:資材の調達や警備の実施	など来訪者の受人体制	を整備する。		A070 E7 1A	H 284 (1 1-27				
									, L					
2.事業(の実施結果等(Do)							(千円)	<u>4.</u> 令和4	年度予算	編成(Action			(千円)
	华山市张肃			R2			3			R4予算		実施計画		6,600
	歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算 (a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減 (b)-(a)	要求		財務部査定額	市長査定額		増減 (d)-(c)
			6,620	1,4	00 6,720	6,720	3,156	1,756		7,049	6,670		6,670	△ 50
	国費()												
特定財源	県費 ()												
	その他(寄附金)				1,065	1,065	1,065						
一般財	源		6,620	1,40	00 6,720		2,091	691		7.049	6,670		6,670	△ 50
個票枝番	主な事業内容		0,020	, , , ,	3,720	0,000	2,001	301	査定	· ·	0,070	説明	0,070	
	高山祭協賛会に対する助成		2,000	1.4	2 000	2.000	1.600	200	<u> </u>	2,000		100-93		
						,	,			•				
	案内本部の運営		4,060		0 4,160	4,160	1,272	1,272		4,110				
	交通量調査		560)	0 560	560	284	284		560				
								l i						
	※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合	があります。		1					※入札に影響す	するため公開に適	さないなど、記載省略(※)する場合があり	ます。	
	2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施		Į :	5 会和3年度	事業実績、評価等	E(Check) R4	宝施							
事業実績	・新型コロナウイルスの影響により、令和2年度の高山祭は春秋とも中・祭協賛会への支援を通じた官民一体となった取り組みについては歴		「 ないら継続した。 「 」	・令和3: 事業実績 踏まえ ⁵	アイス・100、日 1 四、 年度は新型コロナウイルス 内本部を設置し、観光客等 止となった。 会への支援を通じた官民	の影響により、春は縮り が安全に安心して観光	、開催となり、感染対策をできる環境を提供した。 た	お、秋は感染状況を	担当課予算要求ポイント	安心して高山 ⁽ 上	祭が見学できる観光	客等の案内及	び安全確保に	必要な経費を計
評価等	・令和2年度においては新型コロナウイルスの影響により、神事を除くす年間観光客入込数に大きく影響する重要なコンテンツであり、感染状況要がある。				F度においては新型コロナ く影響する重要なコンテン				財務部査定の考え方	・積算内容を精	査			
次年度 以降の 考えま (担当課)	・今後しばらくは外国人観光客の需要が見込めないと想定されるが、オを見据えた外国人観光客に対するコミュニケーションを行っていく。・状況に応じた安全、安心な事業展開と観光案内を実施する。・ユネスコ無形文化遺産登録や日本遺産認定を契機とした、文化の伝た誘客活動をすすめる。・新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた戦略的な誘客活動をす	ポストコロナ □ □ 承を意識し □ すめる。 □	維持·改善 拡大 縮小 廃止検討 R2完了 R3完了予定	次年度 以降の 考え方 (担当課) ・今後し を見据 ・ユネス	する新型コロナウイルスの を対策を行いながら祭の斎 る。 ばらくは外国人観光客の滑 た外国人観光客に対する コ無形文化遺産登録や日 ストコロナを見据えた誘客	行を支援し、観光客を多 等要が見込めないと想定 プロモーションを行ってい 本遺産認定を契機とした	全に受け入れできる されるが、ポストコロナ いく。	✓ 維持·改善拡大縮小廃止検討R3完了R4完了予定	市長査定の考え方	財務部査定の	とおり			

事業シ	ノート(令和3年度決算)					29_	観光課_3									
		会記	1 一般会計			総合計画	Jの方向性 1	1 多様な働きる	ちと優れた産品、サー	ビスで財を稼ぐ						
事業名	62120 観光誘客推進事業費	予款	6 商工費			まちづ		,	向上と情報発信		市長小約		·プ、親子連れ、シニア ιぞれに適した活動プラ			
		算 項	2 観光費			根拠計画 産	業振興計画	、過疎地域持続	的発展計画		III XX XII		光客の増加に努めま		EPR POST	てなしの元夫を
担当課	飛騨高山プロモーション戦略部 観光課 内線 2217	目	1 観光振興	ŧ		чижит ш										
1.事業	の目的•概要(Plan)											総合計	画等 主な指標	R2実	責 R3実	€績 R6目標
												で市内がにぎわいる市民の割合	い、観光産業が活性化	としている」 77.39	6 61.3	3% /
												の再来訪の意		97.99	6 98.2	2% 98.0%
	 ・高山訪問の動機づけや周遊型・滞在型観光の魅力の向上を図り、多	らくの観光客や	数 . 飛!	≝·高l	山観光コンベンショ	協会や飛騨高山旅館ホ	テル協同組合	合など民間団体	と連携した誘客活動を	ド展開する。			i-3			
目的	育旅行を誘致する。	(4) 2000 0 (議会による官民一体とな				2.00.7 00	観光客人	、込者数(年間)		230.17	194.8	万人 -
											観光客入	、込者数(宿泊)	(年間)	106.77	5人 85.87	万人 -
											観光消費	額(年間)		466億	円 401億	意円 -
の車巻										(T.E.)	4 🚓 🗈	14年中文	算編成(Action	<u>, </u>		(千円
4. 争未	07关心和大守(D0)				R2			R3	3	(千円)	<u>4.73 41</u>	<u>1441</u> 及 』2- R4予		実施計画額		16.00
	歳出事業費		最終予算		決算 (a)	当初予算(c)	最	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· 決算 (b)	增減 (b)-(a)	3	要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	1	増減 (d)-(c)
	(職員人件費を除く)			,000				15.000	15,000			14,000	14,000	14.0		Δ 1,000
	京 弗(,000	,	10,0	-	10,000	10,000		i	1 1,000	1 1,000	1 1,0	~	
	国費(,								<u> </u>					
特定財源	県費 (岐阜県清流の国ぎふ推進補助金)								i L					
	その他(入湯税) 16	,000	14,	15,00	00	15,000	15,000	85	!	14,000	14,000	14,0) 0	△ 1,000
一般則	, 計源					0	0	0	0	0	i	0	0		0	
個票枝番	主な事業内容										1 3	定額		説明		
	飛驒高山観光客誘致推進協議会負担金		16	.000	14,	15,00	20	15.000	15.000	85	i —	14,000				
			10	,000	17,	710	50	10,000	10,000	00	<u> </u>	14,000				
	高山祭屋台の特別曳き揃え実行委員会負担金										i					
											!					
											1					
											:					
											! —					
											į					
	※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合	かあります。		_							※入札に新	を響するため公開に	こ適さないなど、記載省略(※)する場合があります	٥	
3.令和	2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施			ı İ	5.令和3年月	<u>[事業実績、評価</u>	等(Che	eck) R4.8	<u>実施</u>							
事業実績	・(一社)飛驒・高山観光コンペンション協会や飛驒高山旅館ホテル協様々な誘客活動を実施した。 〈主な取り組み〉 ・テレビ、ラジオ、インターネット、雑誌、物産展等を活用した誘客宣伝・交通事業者と連携した誘客宣伝・・岐阜県や関係団体等と連携した観光キャンペーン・教育旅行に特化したプログラム冊子の作成、ホームページ等による・・飛驒高山観光ゼミの共催・関西圏をターゲットとした広告出稿、SNSを活用した情報発信・・JR高山本線運転再開感謝イベントの実施		間団体と連携した		様々だ く主だ ・テレ! ・交通 ・教育 ・飛騨西 ・NHK ・アニ	2) 飛騨・高山観光コンへ3 誘客活動を実施した。 取り組み> ご、ラジオ、インターネット 事業者と連携した誘客宣 旅行に特化したプログラ。 高山観光ゼミの共催 圏をターゲットとした広告 番組公開収録(あじげっな (ソーリズムの推進(おジ と連携したプロモーション	、雑誌、物産 伝 公冊子の作成 出稿、SNSを らゆ」の実施 ャ魔女どれみ	展等を活用した	誘客宣伝 で等による情報発信 &信		担当課 予算要求 ポイント	・民間団体と	連携した誘客活動を見	展開するために必要	な経費を討	†±
				H							i ———					
評価等	・コロナ禍において、首都圏をはじめとする都市部などでのキャンペーとなって様々な媒体を活用した情報発信等により、例年と比べれば減230万人となった。					-禍において、首都圏をは て様々な媒体を活用した。					財務部査定の考え方					
			□ 維持·改善							□ 維持·改善						
次年度	・官民一体となった誘客事業を継続する。 ・支所地域の観光関係団体との連携を強化し、新たな観光資源の発掘	D + 14 14 1	□ 拡大		火牛皮 支	ー体となった誘客事業を 地域の観光関係団体との		卒兵十二十5年日21/2	冬酒の発掘も世半十	□ 拡大						
以降の	- スパッセペリ戦ル関係凶体との建携を独化し、新には観光資源の発制 る。		☑ 縮小		以降のる。					☑ 縮小	□ 市長査別	E 017/	ומואו			
考え方 (担当課)	・コロナ禍における旅行者のニーズや観光動向を把握し、戦略的且つ 客活動を実施する。	793 2 [11 3 6 10 3	□ 廃止検討			-禍における旅行者の二- 対を実施する。	-ズや観光重	前向を把握し、戦	は略的且つ効果的な誘		の考えて		いとおり			
	1日 11 3M C X IIE 7 で。		□ R2完了□ R3完了予定		台心等	コピス/形 7 つ。				□ R3完了□ R4完了予定						
		1														

事業シ	·一ト(令和3年度決算)						29_観分	:課_4							
			会計	1 一般会計			総合計画	ち向性 1 多様な働き	き方と優れた産品、サート	ごスで財を稼ぐ		. 古丽州城の) 咨询 わ鮭 カた洋田!	京山駅周辺などのの	中心市街地と支所地域か
事業名	62140 観光協会等助成事業費	予	款	6 商工費			まちづくり	1.7	の強化と新たな産業の創	出		結ばれた市	内観光ネットワークの様	構築に努めます。また	、中部圏の広域観光ネ
		算	項	2 観光費			産業注 - 根拠計画	長興計画				トワークを拡 ます。	充し、高山市が中部圏	の広域観光拠点とな	るような機能整備に努め
担当課	飛騨高山プロモーション戦略部 観光課 内線 2217		目	1 観光振興	費										
1.事業	の目的・概要(Plan)												画等 主な指標	R2実績	[R3実績 R6目標
												市内がにぎた る市民の割合	い、観光産業が活性化 ↑	77.3%	61.3%
											高山市への	再来訪の意	向	97.9%	98.2% 98.0%
目的	・様々なツールを活用して飛騨高山を広く国内外にPRし、観光業の振	興及び年	F間を通	概要・観	光関連	[団体や観光関連事業主	上催者の取り組みを支援	する。			観光客入込	上者数(年間)		230.1万	人 194.8万人 -
	じた観光客の誘致促進を図る。											上者数(宿泊)		106.7万	
													(十四)		
											観光消費額			466億F	日 401億円 -
2.事業	の実施結果等(Do)									(千円)	<u>4.令和4</u>		算編成(Action	•	(千円
	歳出事業費			B 45 3 M		R2	NA AND THE PER AND A CO		R3	134 34 (1) ()		R4予		実施計画額	170,00
	(職員人件費を除く)			最終予算		決算 (a)	当初予算(c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)	要才		財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
				170	0,280	156,936	171,063	171,063	131,244	△ 25,692	<u> </u>	165,563	165,563	164,56	3 △ 6,50
	国費()								 				
特定財源	県費 (観光回廊づくり推進事業費)								: [3,000	3,000	3,00	3,00
	その他(入湯税 等)	158	3,217	89,063	137,706	140,074	104,868	15,805		136,206	114,157	145,12	6 7,42
一般財	源			1:	2,063	67.873	33,357	30.989	26.376	△ 41,497		26,357	48.406	16.43	7 \(\triangle 16.92
個票枝番	主な事業内容				,	- 1,212	,					·	,	説明	
	観光協会の運営に対する助成			11	6.000	14.961	16,000	16.000	14.743	△ 218		14.500			
	観光客誘致推進に対する助成				2.000	,	, ·	100.000	,	△ 3,524	<u> </u>		 メディア事業、WEB事業	: 広告宣伝事業	
	コンベンション誘致に対する助成				3.063		·	6.063	,	0,324	i 	,	2市1村で負担		
						,	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		,	A 22.746		· ·	2011刊(貝拉		
	コンベンション開催に対する助成				3,000	· ·	<u> </u>	18,000	·	△ 23,746		14,000			
	観光イベント開催に対する助成			18	3,217	6,898	31,000	31,000	8,694	1,796	<u> </u>	30,000			
											! _				
	※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合	かあります					- 410 4-4				※入札に影響	₮するため公開!	に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。	
事業実績	2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施 ・観光協会運営費補助金 市内10観光協会に対する補助金 ・イベント開催支援補助金 市内観光協会や実行委員会に対する補助金 ・観光電影致推進事業補助金 観光連絡協議会に対する補助金 ・飛騨・高山コンベンションはユーロー補助金 (一社)飛騨・高山創光コンベンション協会のコンベンション開発支援補助金 コンベンション開催支援補助金 コンベンション開催支援補助金 コンベンション開催支援・動産 コンベンション開催支援・動産 コンベンション開催支援・事務に表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表	に対する。	助成	•		- 観光協会 市内10 ・イベント別 ・根別・ ・根野・高 ・飛野・高 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、	工業実績、評価等 連営費補助金 現代支援補助金 開催支援補助金 別の金 別の金 別の金 別の金 別の金 別の金 別の金 別の金 別の金 別の	する補助金 補助金 =ン協会のコンベンシ=		▼	担当課予算要求ポイント	•観光関連区	団体や観光関連事業へ	の支援に必要な経費	を計上
評価等	・新型コロナウイルスの影響により、観光客入込数は激減したが、コロや、コロナに左右されにくい客層(教育旅行等)をターゲットとした事業の方向性を確認することができた。					評価等 施すること	ナウイルスの影響により ができた。その経験を踏 一コロナに向けての方向	まえ、コロナ禍において			財務部査定の	・要求どおり			
次年度 以降の 考え方 (担当課)	・引き続き民間団体の取り組みを支援するとともに、コロナ禍においてある事業展開の提案も行い、官民一体となってこれからのポストコロナける観光客の誘致活動を積極的に行っていく。		6 ta	維持·改善拡大縮小 廃止検討 R2完了		以降の ま実施する	ナウイルス感染症の状況 6のではなく、これまでの 8施する事業に対して支 極的に行っていく。	経験値を活かし、状況	に応じた対策等を踏ま		市長査定の考え方		ョン開催に対する助成に	こついて一部所管替	こよる変更
				R3完了予定	_					□ R4完了予定					

事業シ	・一ト(令和3年度決算)						29_観	光課_5										
			会計	1 一般会言	t		総合計画	方向性 1 多相	な働きた	こと優れた産品、サー	ビスで財を稼ぐ		- 飛驒山脈を	と活用した国際山岳観光	その振興に怒	めます ま	た 温泉ガ	ストロノミー
事業名	62150 観光振興事業費	予	款	6 商工費			まちづく	1 1	産業の	強化と新たな産業の 倉	1出	市長公	火 ツーリズム(温泉地内を歩き巡って、	、地元食材を	食べて、温	泉を楽しむ	ツアー)や
Am vv am	THE STATE OF THE S	算	項	2 観光費	n atta		程 根拠計画 産	装興計画				.,,,,,,,	グアオルトウ 努めます。	フォーキング(自然・気候	・地形を活用	した健康療	(法)などに	よる誘答に
担当課	飛騨高山プロモーション戦略部 観光課・海外戦略課 内線 2217		目	1 観光振り	費													
1.事業(の目的・概要(Plan)											丁集日 小 2		t画等 主な指標 oい、観光産業が活性化	1 71 7 1	R2実績	R3実績	R6目標
													いる市民の割合		ا (ه،۱) ا	77.3%	61.3%	7
				-11	報通信	技術を活用した積極的な	は観光情報の発信を行	ið.				高山市	への再来訪の意	向		97.9%	98.2%	98.0%
目的	・戦略的な観光施策を展開し、観光振興によるにぎわいの創出を図る。					サルデザインに基づく観 会などを活用した広域か		(業を展開する				観光客	入込者数(年間))	:	30.1万人	194.8万人	-
						や交通量調査等による						観光客	入込者数(宿泊)	(年間)		06.7万人	85.8万人	-
												観光消	費額(年間)			466億円	401億円	_
0 市業	の中体外用等(り)													生活		,	111,011	(T.III)
2.争来(の実施結果等(Do)					R2			R3		(千円)	4.节	和4平度了 R4予	算編成(Action)	<i>)</i> 実施計	面類		(千円)
	歳出事業費		-	最終予:		決算 (a)	当初予算(c)	最終予算	110		增減 (b)-(a)		要求額	財務部査定額	市長査定		増減(
	(職員人件費を除く)			27	5.433	261.169	21.14		.206	44.866	△ 216.303		90.962	19.029		21,029		Δ 117
	国費 (市内宿泊施設利用促進事業費、教育旅行促進事業費)		0.000	40.000	•		.042	1,042	△ 38.958		,	·		,		
特定財源	県費 (乗鞍エンジョイプロジェクト推進事業費		,		0,000	10,000			,0 12	170	·							
付化別源			,			- oo			25.4									
	その他(寄附金、夢・まちづくり基金繰入金等)		7,383	5,650			,654	43,654	38,004							
一般財				20	8,050	215,519	21,14	5	,510	0	△ 215,519		90,962	19,029		21,029		△ 117
個票枝番	主な事業内容												査定額		説明	1		
	各種協議会負担金			1	4,452	13,668	11,55	2 1	,552	10,729	△ 2,939		11,005					
	芸妓育成に対する助成				1,500	863	1,500)	,500	1,134	271		1,500					
	地域資源を活用した誘致				1,624	24	1,124		,124	176	152		624					
	サイクルツーリズム推進に対する助成												0					
	新型コロナウイルス感染症に対する経済対策補助事業			25	1,007	241,938		78	,000	27,158	△ 214,780							
⊚ 1	乗鞍スカイライン復旧記念イベントに対する助成						1,000)	,000	344	344							
	新型コロナウイルス感染症経済対策事業に対する助成												0					
	※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合が	があります	r.									※入札に	影響するため公開	に適さないなど、記載省略(※)する場合が	あります。		
	2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施 ・観光施設の入場者数や市内宿泊者数のデータ収集、交通量の調査、り、毎月の観光動向を把握するとともに、観光動態調査を実施した。・各種協議会等に参画し、それぞれにおいてコロナ禍における誘客宣传・おもてなしの文化を振興するための、 芸妓の育成を行う団体の取り組・ONSEN・ガストロスニーツーリズム、乗鞍エンジョイブロジェクトに対するスの影響及び令和2年7月豪雨の影響により、それぞれ実施することが、新型コロナウイルスの影響に対する経済対策補助事業を以下の通り、温泉利用宿泊施設支援事業:24.244千円(交付件数 135件)宿泊施設利用促進事業:44.082千円(利用者数 11,993人)観光振興事業:15.865千円(交付件数 985件)感染防止おもてなし支援事業:157,747千円(交付件数 985件)	G活動を みを支持 る助成事 ができなが	実施した。 爱した。 業は、新る かった。			り、毎月の計・各種協議 ・おもてなし ・ONSEN・力 ができなか・新型コロナ 教育 体験プロ	の入場者数や市内宿え 現光動向を把握すると 会等に参画し、それぞ の文化を振興するたる 「ストロノミーツーリズ」	白者数のデータ収 ともに、観光動態 れにおいてコロナ かの、芸妓の育成 いに対する助成事 する経済対策補取 3,814千円(113,20	集、交通 関査をおけ を いた で で で で で で で で で で で で で が で が で が で	量の調査、観光客へに施した。 施した。 る誘客宣伝活動を実 本の取り組みを支援し 型コロナウイルスの影 以下の通り実施した。 し、利用)	施した。	担当等の	求	など観光客誘致に必要な や交通量調査など観光)収集に必	要な経費を	計上
評価等	・継続しておもてなし文化後継者育成を支援し、総合的に伝統芸能を習・各種協議会と連携した事業を行うだけでなく、それぞれにおいて保有できた。 ・親光統計を踏まえ、コロナ禍における観光客のニーズを把握し、よりながある。	する有益	な情報を	共有することだ		・各種協議:することができることができる。	会と連携した事業を行 できた。また、団体によ	うだけでなく、コロ っては負担金の! してアフターコロ	ト禍にお 直しを図	図った。	とができた。 する有益な情報を共有 ・把握し、より効果的な	財務: 査定: 考え	の ・ 積算内容を	·精查				
以降の 考え方	・新たな地域資源の発掘、そして地域資源を活用した観光振興を推進・観光動態調査をはじめとする各種調査結果やその分析を継続しつつに出する戦略的観光施策を検討する。 ・市が負担する各種協議会等への負担金等について、参加の是非や必め見直しを行う。	、コロナ	福 □			次年度 ・観光動態 以降の における戦		種調査結果やその する。	分析を約	継続しつつ、コロナ禍	☑ 維持·改善 □ 拡大 □ 縮小 □ 廃止検討 □ R3完了 □ R4完了予定	市長査の考え		周査に必要な経費を計 」	E			62150

主要事業個票(令和3年度決算)

事業名	62150 観光振興事業費		□ R3新規		R4新規		会計	- 1	一般会計	担当課	飛騨高山プロモーション戦略部 観光談
尹未石		区分	✓ R3拡充		R4拡充	予算	款	6	商工費	担当杯	
枝番·内容	1 乗鞍スカイライン復旧記念イベントに対する助成	区刀	□ その他重要事業	ŧ		了开	項	2	観光費	内線	2217
仅世 内台	未収入ガイブイン後日記ぶイ・ンドに対する助成						目	- 1	観光振興費	作成年月	R4.8

事業の目的・概要(Plan)

7-7/1-V P P	13 Ma > (1 1-1-1)		
目的	・乗鞍岳へ観光客を誘致し地域の活性化を図る。	概要	・乗鞍エンジョイプロジェクト協議会が行うイベントへの補助金を令和3年度に限り増額する。

[参考] R2	決算(Do-C	heck)	R3.8時点	(千円)
	当初			
予算額	繰越			
了并识	補正等			
	最終			
決算	算額			
対前年度増	減額(決算)			

[参考] R3	当初予算(A	\ction)R3.3時点	(千円)
予算額	当初		1,000
主な経費	乗鞍エンジョイフ	プロジェクト協議会補助金	
対前年度増減	(額(当初予算)		1,000
※入札に影響す	よるため公開に適	iさないなど、記載省略(※)する	る場合あり

	事業実績、評価等	
[事業実績]		
[評価等]		
No fee the INI THE		維持·改善 拡大
次年度以降 の考え方 (担当課)		縮小 廃止検討
	l l	R2完了 R3完了予定

次入れに影音 9 句にの公用に適さないなと、記載自略(次) 9 句場音の9
事業内容、スケジュール
[事業内容]
・令和2年7月豪雨災害により、乗鞍スカイラインの一部が崩落し通行止めとなったため、その復旧を記念したイベント等を実施
(参考)通常事業分 乗鞍星空観察会の開催 新登山ルート(五ノ池周辺)調査の実施
[スケジュール]
・9月~10月 乗鞍星空観察会 など ・復旧記念イベント

Г				_
	R3決算(D	o-Check)	R4.8時点 (千円])
		当初	1,00	10
	予算額	繰越		0
	了异创	補正等		0
		最終	1,00	0
	決算	草額	34	4
	対前年度増	減額(決算)	34	4

対前年度増減額(決算)	344									
事業	実績、評価等									
[事業実績]										
めとなったため、その復旧を記念 復旧開通式の開催										
復旧記念事業(散策ツゲーカイ	ゲ、写真教室、登山教室等)の実施									
(参考)通常事業分 乗鞍星空観察会の開催 新登山ルート(五ノ池周辺)調査	査の実施									
[評価等]										
・新型コロナウイルス感染症の影響により、当初想定通りの事業実施とはいかなかったが、乗鞍スカイライン復旧イベント等の開催により、乗鞍岳のPRのみならず、来高者の増加が図られた										
TOPRのかなりり、木向日の垣	が高い。因られた									
	口 维柱 改美									
	│ │ 維持·改善 │ │ 拡大									
次年度以降	□縮小									
の考え方(担当課)	□ 廃止検討									
	☑ R3完了									
	□ R4完了予定									

R4当初予	算(Action)	(千円)
予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減	額(当初予算)	

	事業内容	字、スケジュ ・	ール	
[事業内容]				
[スケジュール]				

29.観光課.6 62150-1

事業シ	·一ト(令和3年度決算)							29_観光	:課_7									
		会	会計	1 一般会計				総合計画	7向性 1 多様な働き									
事業名	62200 観光施設運営事業費	3		6 商工費				まちづくり単	機略 (4) 既存産業の		出	市長公約						
担当課	飛騨高山プロモーション戦略部 観光課 内線 2209	-		2 観光費	ė.		在業振興計画、過疎地域持続的発展計画											
			H 2	2 観光施設多	Ę													
1.事業	の目的・概要(Plan)										「毎日~		十画等 主な指標 い、観光産業が活性化	R2実績	R3実績	R6目標		
												じている市民の割合		77.3%	61.3%	7		
											高山	市への再来訪の意	向	97.9%	98.2%	98.0%		
目的	・観光施設を活用した観光振興を推進することで、にぎわいの創出を関		概要・自然資源の活用施設や体験交流施設など観光施設を適切に管理運営する。 観							観光	客入込者数(年間)		230.1万人	194.8万人	-			
													\	***				
2.事業	の実施結果等(Do)					12			R	2	(千円)	4.9	7和4年度)	算編成(Action	実施計画額		(千円	
	歳出事業費			最終予算		· <u>·</u> 決算(i	(a)	当初予算(c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)		要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減	(d)-(c)	
(職員人件費を除く)				396	124		68,432	218,010	359,073	305,891	△ 62,541		286,500	194,380	194,380		23,63	
	国費(`				00, 102	210,010	000,070	000,001	2 02,011	╎├─	200,000	10 1,000	101,000		2 20,00	
特定財源	見費 (新穂高温泉園地管理費等		,		274		274	274	274	274	0	\vdash	274	274	274			
付任別源			,								_						0.10	
	その他(指定管理事業雑入(観光施設)等)		,116		69,458	23,907	12,707	13,142	△ 56,316		23,908	26,016	26,016		2,10	
一般則				332	,734	29	98,700	193,829	346,092	292,475	△ 6,225		262,318	168,090	168,090		25,73	
個票枝番	主な事業内容									査定額			説明					
	観光施設の管理運営				,597	20	67,585	160,510	301,573	273,195	5,610		156,680					
	施設整備			101	,527	10	00,847	57,500	57,500	32,696	△ 68,151		37,700					
												H						
												-						
	 ※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合	うがあります。																
3 令和:	2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施			\downarrow	1	 5 会和3年	主度事	業実績、評価等	(Check) R48	 R宝施								
О. 13 ЧН	一个文字来交换(日) 圖奇(5)1660(7) 1(6.5) 2/16				li.	о. ја 4до-	T/X T	<u> </u>	- (OHOOK) TY4.	<u> </u>	<u> </u>							
					H													
					Ιi													
	・観光施設21施設(うち指定管理施設19施設)の管理運営 ・観光施設の維持修繕等(荘川の里旧木下家屋根葺替など)の実施		・観光施設21施設(うち指定管理施設19施設)の管理運営 ・観光施設の維持修繕等(しぶきの湯遊湯館浄化槽設備更新など)の実施									当課 「要求・観光施設の	D管理運営、施設整備!	こ必要な経費を計上				
事業実績	・新型コロナウイルス感染症予防対策(施設内における手指消毒や換	気の徹底及	なびパーテ	テーションによ	Ιi	争未夫視 ・ 弁	新型コロナ	-ウイルス感染症予防対			びパーテーションによ		イント		-22 X 0412 C 11 -			
	る間隔の確保)の実施				H	る	間隔の確	(保)の実施										
					Ιi													
					l i													
							**************************************	L										
	・公共施設等総合管理計画に基づき、施設の整理(野麦の里の廃止)							等総合管理計画に基づる 者制度により、民間活力										
評価等	・指定管理者制度により、民間活力を活用した施設運営やサービスの・施設の現状を踏まえつつ、老朽化した施設の計画的な修繕を実施し		ישי כניים	00		評価等 ・ が	施設の現場	状を踏まえつつ、老朽化 の活用策について検討が	した施設の計画的な修 バル悪である	繕を実施した。		8+3	務部					
・			に減少して	ている。		· 亲	新型コロナ	- ウイルス感染症の影響		より、利用者数は概ねず	前年度と同程度となっ	査!	定の ・積算内容を	精査				
						τ	いる。					考	え方					
		_		持·改善							☑ 維持·改善							
次年度	・計画的に施設の修繕をすすめる。		山拡					施設の修繕をすすめる。			□ 拡大							
以降の 考え方	・休止施設の今後の活用策を検討する。 ・公共施設等総合管理計画の方針に基づいた対応を行う。		縮					の今後の活用策を検討す 等総合管理計画の方針I			□ 縮小 □ 廃止検討	市長	査定 財務部査定	きのとおり				
	・新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、適正な施設の管理運営	を行う。	☐ R2		H			ウイルス感染症の影響		の管理運営を行う。	□ 廃业検討 □ R3完了	の考	た方「州が印画ル	C->> C-03->				
				2元) 3完了予定							□ R4完了予定							
	I .			4			20 細业	-m -										

事業シ	・一ト(令和3年度決算)							29_観光課_	8								
		会	計 1	1 一般会計			総合計画	ちづくりの方向性	生 1 多様な働き7	方と優れた産品、サーヒ	ごスで財を稼ぐ						
事業名	62205 飛騨民俗村再整備事業費	予	吹 6				100000	まちづくり戦略 (4) 既存産業の強化と新たな産業の創出									
		算 I					根拠計画	在業振興計画 建業振興計画									
担当課	飛騨高山プロモーション戦略部 観光課 内線 2209	E	2	観光施設費													
1.事業(の目的・概要(Plan)												総合計	十画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
												観光客入辺	∆者数(年間)	1	230.1万人	194.8万人	=.
													の入場者数(:	年間)	5.2万人	5.8万人	29.0万人
目的	・松倉・民俗村エリアの賑わい創出と活性化を図るとともに、市街地観性を高める	光における原	割遊 概	概要 ・飛騨	民俗村	再整備構想に基	きづく飛騨民俗村及び周辺エリアの再整備										
	IT C B W 0																
o == #	a 中华											4.050	4 /= d= 7	年年			/==
2.争来(の実施結果等(Do)				R2				R3	1	(千円)	4. 节和4	4年度了 R4予	算編成(Action)	実施計画額		43.00
	歳出事業費			最終予算	112		当初予算	Į (c)	最終予算	, 決算 (b)	增減 (b)-(a)	要求	求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減	(d)-(c)
	(職員人件費を除く)			96,5	525			14,350	60,600	59,576	15,623		55,400	35,000	37,000		22,650
	国費 (景観改善推進事業費 1/3)		-		.300	1,600	1,600	1,943	△ 1,357	i	00,100	33,333	0.,000		△ 1.60
44-5-01-5-			,		000			1,000	1,000			<u> </u>	0.500	0.500	0.500		
特定財源	県費 (観光施設整備事業費 1/4)		000		,039			5,770	3,731	i	6,500	6,500	6,500		6,50
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金等)	35,0	000	38,	,452		4,000	4,000	△ 34,452				21,000		21,000
一般財	源			56,5	525		162	12,750	55,000	47,863	47,701	i <u>L</u>	48,900	28,500	9,500		△ 3,250
個票枝番	主な事業内容											查》	定額		説明		
	飛騨民俗村再整備構想に基づく整備			96,5	525	43,	,953	14,350	60,600	59,576	15,623		37,000	旧野首家住宅改修ほか			
												<u> </u>					
												<u> </u>					
												! 					
	W-7014-24-7-8-4-7-4-4-11-4-4-7-4-11-51/2-11-8-4-1	17± 11±±											BE - 7 4 14 11 BB	1-14-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-	V) + 7 IB A I		
	※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合	かあります。							OL 1) D40			※人札に影響	響するため公開	に適さないなど、記載省略(※	※)する場合かあります。		
3. 〒和2	2年 <u>度事業実績、評価等(Check)</u> R3.8 <u>実施</u>			<u> </u>	<u> </u>	.节和3年	艾争耒兲 稹、	評価寺((Check) R4.8	<u> </u>							
	・飛騨民俗村再整備構想に基づく施設の整備等(飛騨民俗村の駐車均	景便所整備た	ごど)を宝旅	布		- 飛頭	運民俗村 再整備構想	に基づく施設で	の整備等(飛騨民俗)	村の旧宮田家屋根葺も	替など)を実施	担当課	乖₩ □ 炒+	十五数供供相の状体によ	ソ悪が奴悪ナむし		
事業実績	•令和2年度利用者数(平成31年度利用者数)	め 及771 正 IHI・6	SC/22/18	■ <mark>事業実績</mark> ・令和3年度利用者数						3.407.600	プ昇安水	*飛騨氏俗1	村再整備構想の推進に必	公安な 経質を計工			
	飛騨民俗村 52,081人(150,381人)					飛り	単民俗村 57,696人										
					i I												
	・飛騨地域の民俗文化や里の風景のなかで誰もが非日常を体験でき	るよう、施設等	等のバリア	アフリー化の		•飛騨	単地域の民俗文化や	里の風景のな	かで誰もが非日常を	・体験できるよう、施設:	等の改修・景観保全等		Г				
評価等	推進を図った。 ・地域住民と指定管理者及び行政が連携し、飛驒民俗村再整備構想	た 推准 オスレ	・レ±.1- 鮭	まカ ある 体記	1	の推	進を図った。			整備構想を推進すると		B+3/5 ↔n					
	では、更なる交流人口の増加を図る必要がある。	と推進すると	ことでに、胚	とりめる他政			(正氏と相定管理者)			空哺構ぶで推進すると	こともに、胚力のも他設	財務部 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・					
												考え方					
			☑ 維持								☑ 維持·改善						
次年度			拡大			次年度					□ 拡大						
以降の 考え方	・飛騨民俗村再整備構想の推進を図る。		□ 縮小 □ 廃止			以降の 考え方・飛騨	其民俗村再整備構想	の推進を図る	0		□ 縮小 □ 廃止検討	市長査定	·照明器具	等交換工事に必要な経費	書を計上		
(担当課)			□ R2完			担当課)					□ R3完了	の考え方					
						□ R4完了予定					i						

尹未ン	ノート(令和3年度決算)				29_観光	課_9									
		会計	1 一般会計		総合計画	i向性 1 多様な働き	方と優れた産品、サーヒ	ごスで財を稼ぐ							
事業名	62210 スキー場運営事業費	予款	6 商工費		まちづくり単	まちづくり戦略 (4) 既存産業の強化と新たな産業の創出									
		算 項	2 観光費		産業扱	長興計画、過疎地域持線	売的発展計画		市長公約						
担当課	飛騨高山プロモーション戦略部 観光課 内線 2209	目	2 観光施設費		ACIDENT EL										
1.事業	の目的・概要(Plan)										画等 主な指標		R2実績	R3実績	R6目標
							「観光客で市と感じている		ハ、観光産業が活性化	としている」	77.3%	61.3%	7		
						高山市への評		ī		97.9%	98.2%	98.0%			
目的	│ ・市営スキー場を活用した観光振興を推進することで、にぎわいの創出	を図る	概要・モンデウ	ス飛騨位川スノーパー・	1.スノーパーク及び発酵会リロスノーリゾートアルコピアの管理運営を行う						観光客入込者数(年間)			94.8万人	_
D H 7	17日ハコ 物と石川した既儿派祭と正座することに、1201/07回山	166.00	概要 ・モンデウス飛騨位山スノーパーク及び飛騨舟山スノーリゾートアルコピアの管理運営を行う。										30.1万人 1	34.0737	
2.事業	の実施結果等(Do)							(千円)	4.令和4	年度予算	算編成(Action)			(千円)
				R2		R	3			R4予算	草	実施計画	画額		46,000
	歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決 算 (a)	当初予算(c)	最終予算	決 算 (b)	増減 (b)-(a)	要求	額	財務部査定額	市長査定	(a)	増減(d)-(c)
	(3320 11) 200.30		96,61	92,680	61,210	98,550	79,905	△ 12,775		79,050	64,750	64,750			3,540
	国費()													
特定財源	県費()		1											
	その他(観光施設使用料等	,	13	9 303	139	139	145	Δ 158		139	139		139		0
40.50								i							
一般財			96,48	92,377	61,071	98,411	79,760	△ 12,617		78,911	64,611		64,611	3,540	
個票枝番	主な事業内容								査定	額		説明	1		
	スキー場の管理運営(指定管理)		67,29	63,351	35,900	73,240	54,895	△ 8,456		35,900					
	施設整備		28,47	28,479	24,300	24,300	24,003	△ 4,476		28,000					
	※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合	があります。							※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。						
3.令和	2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施		_ *	5.令和3年度事	<u> 業実績、評価等</u>	(Check) R4.8	<u> </u>	*							
事業実績	・指定管理者による市営スキー場2施設(モンデウス飛騨位山スノーパコピア)の管理運営 ・利用者の安全を確保するためのリフト修繕の実施 ・新型コナウイルス感染症予防対策(施設内における手指消毒や換る間隔の確保)の実施 ・令和2年度利用者数 モンデウス飛騨位山スノーパーク 23,480人 飛騨舟山スノーリゾートアルコピア 16,347人			コピア)の ・利用者の ・新型コロ る間隔の ・令和3年 モンデウ	理者による市営スキー場2が管理運営 管理運営 り安全を確保するためのリナウイルス感染症予防対 確保りの実施 度利用者数 ス飛騨位山スノーパーク リスノーリゾートアルコピア	フト修繕の実施 策(施設内における手 29,814人	担当課予算要求・スキー場の管理運営、施設整備に必要な経費を計上ポイント								
	바람이뛰시마 3 이상 나 로 메뉴 + 7 후 노산 = 1. 나사 스사 = 1 - / / / / /	・用ナヒミナいる	- 1!									<u>-</u>			
評価等	・地域の観光収入の柱として、関連する宿泊施設や飲食施設に経済效・重要な地域雇用の場であり、地域活性化施設としてのニーズが高い、地域の学校のスキー研修等にも活用されるなど、冬季の市民スポー・新型コロナウイルス感染症の影響による人流の変化等により、利用すあった前年度の利用者数を上回っている。		評価等・重要な地・地域の学	は属用の場であり、地域 対象のスキー研修等にも活	双入の柱として、関連する宿泊施設や飲食施設に経済効果を与えている。 星用の場であり、地域活性化施設としてのニーズが高い。 のスキー研修等にも活用されるなど、冬季の市民スポーツ・レジャー施設となっている。 冬雪状況が良好であったことから、利用者数は若干の増加となっている。				財務部 査定の 考え方						
			維持·改善					☑ 維持·改善							
次年度 以降の 考え方 (担当課)	・公共施設等総合管理計画の施設のあり方や地域住民等の意見を踏 スキー場の検討を行う。 ・新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、適正な施設の管理運営	まえ、市営 □ を行う。 □	拡大 縮小 廃止検討 R2完了 R3完了予定	以降の スキー場(考え方 携した取約	は等総合管理計画の施設 のあり方に関する検討結り 組みをすすめる。 ナウイルス感染症の影響	早と方向性を示すととも	に、地域や関係者と連	□ 拡大 □ 縮小 □ 廃止検討 □ R3完了 □ R4完了予定	市長査定の考え方	財務部査定の	のとおり				

事業シ	ート(令和3年度決算)						29)_観光課_10										
			会計	1 一般会計	Ħ		₩△計画 まちづ	総合計画 まちづくりの方向性 1 多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ まちづくり戦略 (4) 既存産業の強化と新たな産業の創出										
事業名	62220 観光案内所運営事業費	予	款	6 商工費			まち まち						: 約					
		算	項	2 観光費			根拠計画	産業振興計画	11、過疎地域持続	的発展計画	的発展計画							
担当課	飛騨高山プロモーション戦略部 観光課 内線 2209		目	2 観光施	设費		1以近日 国											
1.事業(の目的・概要(Plan)											総合計	十画等 主な指標		R2実績	R3実績	R6目標	
													客で市内がにぎれ こいる市民の割合	つい、観光産業が活性化 >	にている」	77.3%	61.3%	7
													への再来訪の意			97.9%	98.2%	98.0%
D.46	・観光客への適切な情報提供と案内を行うとともに、心のこもったおもてなしによる対			概要・非	飛驒高山	観光案内所及び新穂	新穂高センター(奥飛騨温泉郷観光案内所)の管理運営を行う。											00.070
日的	により、滞在の満足を度を高める。				まちかど	観光案内所を設置し運	営する。					観尤名	入込者数(年間))		230.1万人	194.8万人	-
2.事業(D実施結果等(Do)										(千円)	4.令	和4年度予	算編成(Action)			(千円)
						R2			R3	3		_	R4		実施計	画額	22,000	
	歳出事業費 (職員人件費を除く)			最終予	算	決算 (a)	当初予算(c)	Ī	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)		要求額	財務部査定額	市長査	定額(d)	増減((d)-(c)
	YPWDECKII DE C.PPA V			2	22,123	20,67	20,	930	21,027	20,650	△ 23		20,930	20,780		20,780		△ 150
	国費 ()															
特定財源	県費()															
	その他(飛驒高山ふるさと基金繰入金、観光施設使用料等		,		10 /07	46		400	400	520	E1		400	400		5.400		5,000
)		18,427						51							5,000
一般財				3,696		20,20	20,	530	20,627	20,130	△ 74		20,530	20,380		15,380	△ 5,150	
個票枝番	個票枝番 主な事業内容												査定額		説明			
	観光案内所の管理運営			18,793 17,866			17,	600	17,697	17,368	△ 498		17,460					
	まちかど観光案内所の管理運営			3,330 2,807		3,	330	3,330	3,282	475		3,320						
								+										
								\rightarrow										
•	※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合が	がありま	す。				•		•			※入札/	影響するため公開	に適さないなど、記載省略(※)する場合が	あります。		
3.令和2	:年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施			V	_ :	5.令和3年度	業実績、評	画等(Ch	eck) R4.8	実施								
* 指定管理者による飛騨高山観光案内所の管理運営・古い町並エリア内まちかど観光案内所の設置・運営・直による新穂高センター(奥飛騨温泉郷観光案内所)の管理運営・新型コロナウイルス感染症予防対策(施設内における手指消毒や換気の徹底及びパーテーションによる間隔の確保)の実施・令和2年度利用者数飛騨高山観光案内所 40,117人新穂高センター(奥飛騨温泉郷観光案内所) 5,927人						・古い町が ・直営に。 ・新型コロ る間隔の ・令和3年 飛騨高	・指定管理者による飛騨高山観光案内所の管理運営 ・古い町並エリア内まちかど観光案内所の設置・運営 ・直営による新穂高センター(奥飛騨温泉郷観光案内所)の管理運営 ・新型コロナウイルス感染症予防対策(施設内における手指消毒や換気の徹底及びパーテーションによる間隔の確保)の実施 ・令和3年度利用者数 飛騨高山観光案内所 43.581人 新穂高センター(奥飛騨温泉郷観光案内所) 5,076人							听の管理運営に必要な	経費を計上			
評価等	・飛騨高山観光案内所は、市の玄関口として観光客のニーズが高く、観 ている。 ・飛騨の家具やペレットストーブを導入し、高山市の産業や環境保全に ・新型コロナウイルス感染症の影響による人流の変化等により、利用者	関する	取組みのF	PRとなっている		ている。 評価等 ・飛騨の3	の家具やペレットストーブを導入し、高山市の産業や環境保全に関する取組みのPRとなっている。 コロナウイルス感染症の影響による人流の変化等により、利用者数は概ね前年度と同程度となっ					財務部 査定の 考え方						
次年度 以降の 考え方 (担当課)	・近隣の観光案内所との連携を図りながら、広域観光案内の実現を図・利用者のニーズを踏まえた観光案内を行うとともに、国内外を問わずロの拠点として、利用者に再訪を促すことのできるような施設運営を行・公共施設等総合管理計画の方針に基づいた対応を行う。 ・新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、適正な施設の管理運営を	、案内)	窓 □	維持·改善 拡大 縮小 廃止検討 R2完了 R3完了予定		以降の 考え方・公共施調・公共施調	の観光案内所との連携を図りながら、広域観光案内の実現を図る。 者のニーズを踏まえた観光案内を行うとともに、国内外を問わず、案内窓 息点として、利用者に再訪を促すことのできるような施設連営を行う。 施設等総合管理計画の方針に基づいた対応を行う。 施設等総合管理計画の方針に基づいた対応を行う。 □ 廃止検討 □ R3完了 □ R4完了予定 □ R4完了予定						定 財務部查案	定のとおり				